

令和7年11月定例記者会見(令和7年11月18日) 市長原稿(補正関係)

皆さま方には、平素より市政運営にご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。それでは、はじめに11月25日開会の裾野市議会12月定例会に提出いたします議案について、ご説明申し上げます。

提出議案は、承認1件、報告1件、条例8件、補正予算6件、その他5件の合計21件です。

まず、承認第6号 専決処分の承認を求めるについてご説明申し上げます。

お手元の資料No.2 「補正予算(第4回)説明書」をご覧ください。

これは、地方自治法に基づく専決処分となります。補正予算は、既定の予算総額に1,200万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ240億8,200万円とするものです。

内容は裾野市民文化センター大ホールスプリンクラー事故に係る訴状を受領したことにより、訴訟代理人を選任する必要性が生じたため、これに係る費用について早急に予算措置を行ったものであります。

つぎに、第96号議案 令和7年度裾野市一般会計補正予算(第5回)についてご説明申し上げます。

お手元の資料No.2 「補正予算(第5回)説明書」をご覧ください。

今回の補正予算は、既定の予算総額に1億1,700万円を追加し、歳入歳出予算総額をそれぞれ241億9,900万円とするものです。

歳入の主な内容としまして国庫支出金では、生活保護負担金の増を受けて民生費国庫支出金を7,652万4千円増額します。

また財産収入では、公共施設等マネジメント基金利子の増などにより1,306万5千円増額いたします。

寄附金では、一般寄附金等の増により1,092万8千円増額いたします。寄附者のご意向に沿いながら子育て、健康、福祉、公園整備等の様々な施策に活用をさせていただく予定です。この場をお借りいたしまして、お礼を申し上げます。

次に歳出の主な事業としまして、

総務費では、全国瞬時警報システム(いわゆるJアラート)整備更新事業として防災費を増額します。ただし、その他の補正の関係で総務費全体としては減額となっております。

次に民生費では、被保護者及び医療費扶助の増加が見込まれることから生活保護費を増額します。

次に商工費では、ヘルシーパーク裾野施設の維持管理のため、観光費を増額します。

このほか、前年度実績に伴う国県費負担金の償還を行います。

以上が補正予算の概要となります。

その他の補正予算、条例改正などに関する議案につきましては、お配りした資料をご覧ください。